



かがや

輝くかがいっ子



目標を持って何かに夢中になっている人は輝いて見えます。このコーナーでは、スポーツや文化など、いろいろな特技で活躍し、キラキラ輝いている市内の小中学生を紹介します。

書道

久保 湧喜さん 柏原中学校 3年

主な成績 第53回 伊勢神宮奉納書道展 文部科学大臣賞
第49回 高野山競書大会 金剛峯寺賞

左利きを直すために小学1年から書道を始めました。今年は受験なのでなかなか通っていませんが、それまでは週に1度教室に通い、1回2時間以上練習していて、良い字が書けそうだと3~4時間くらい書いていることもありました。部活との両立で精神的にも肉体的にもすごくつらい時期もありましたが、家族の応援と先生の熱心な指導でここまで続けてきました。歴史が好きなので、昔の書や書家のことを調べて、いつか本場中国で書道ができるよう、これからも精進したいと思います。



水泳

小柳 麻衣さん 西部中学校 1年

主な成績 とびうお杯第29回 全国年少少女水泳競技大会
50m平泳ぎ第2位 100m平泳ぎ第3位

水泳は、スポーツ好きな私に両親が勧めてくれたことがきっかけで、小学1年から始めました。週6日練習に通い、毎回4、5000m泳いでいます。順位よりも良いタイムを出すことに楽しみを感じ、トレーニングも練習も全然苦になりません。過去にはスランプになりタイムが伸びずつらいときもありましたが、水泳が大好きで、やめようと思ったことは一度もありません。「絶対に諦めない、自分ならできる」という強い気持ちを持ち、コーチと一緒に乗り越えてきました。将来はオリンピックなど世界のいろいろな大会に出場し、みんなから応援される選手になりたいです。



そろばん

植田 咲太朗さん 丸田小学校 4年

主な成績 そろばんグランプリジャパン ジュニアの部10位
(そろばん日本一決定戦)

始めたのは6歳のとき。もともと数字が好きだったのと、姉がそろばんを習っていたので興味がありました。今は週4回教室に通い、練習をしています。1級の問題で満点を取る試験に3回失敗してしまっただけですが、計算の仕方を変えてみるなど工夫し、4回目の挑戦で満点を取ることができました。練習をした分、どんどん級が上がっていくのがそろばんの楽しいところです。また、8月に兵庫県で行われたそろばんグランプリジャパンに県の推薦選手として初めて出場し、全国10位になったことが1番うれしかったです。ジュニアの部はあと2回出るチャンスがあるので、スピードと暗算力をつけて、ベスト3に入れるように頑張りたいです。

